

人のうごき（牧之原市の人口）
POPULATION

■人口 43,696人（前月比-116人）
（内外国人 1,968人）
男性 21,734人 女性 21,962人
出生 12人 死亡 59人
転入 191人 転出 259人
そのほか -1人
■世帯数 16,994世帯（前月比+18世帯）
令和4年3月31日現在（住民基本台帳人口）

*「そのほか」とは、転出を取りやめた人や、外国人で在留期限が切れたため住民票が削除された人などを数えています。

忘れないで（税の納付期限など）
TAX etc

5月の納期一覧
固定資産税 第1期 5月31日☎
軽自動車税 全期 5月31日☎
国民健康保険税 随期 5月31日☎
後期高齢者医療保険料 随期 5月31日☎
保育料 5月分 5月31日☎
市営住宅使用料 5月分 5月31日☎

トップページ（表紙のお話）
TOP PAGE



「牧之原新茶まつり」の一環として、3月18日、菅山区にあるハウス茶園で新茶の手摘み体験が行われました。

参加者は、美しいもえぎ色の茶葉の写真を撮るなどしながら次々と「一芯二葉」を摘み取り、袋に入れました。摘んだ茶葉は持ち帰って天ぷらなどにし、一足早い春を堪能しました。

待っています（広報紙の感想）
READERS VOICE

読んだ感想や今後取り上げてほしい記事、牧之原市への思いなどを待っています。
〒421-0495 静波447番地1 情報交流課
☎③0040 Email:seisaku@city.makinohara.shizuoka.jp



やまもと しゅんすけ
山本 峻輔くん(1歳)
令和2年8月25日生(川崎)

お兄ちゃんの真似をしてサッカーで遊ぶのが大好き☆これからますます育ってね！



なかよし あおし
中西 碧志くん(3歳)
平成31年3月19日生(静波)

3歳おめでとう！4月から幼稚園楽しみだね！元気いっぱい優しいあおちゃんていてね☆



ふじうら しき
藤浦 色くん(0歳)
令和3年7月4日生(細江)

毎日たくさんのかわいい笑顔をありがとう☆これからも色々な表情を見せてね♪



すずき しあん
鈴木 司晏くん(1歳)
令和2年8月6日生(波津)

いつもニコニコなcyan！これからもその素敵な笑顔で幸せを振りまいてね！

元気なKIDS募集中

7・8・9月号に掲載希望のキッズを受け付けます。申込時間を守って、電話で申し込んでください。

申込日時 6月1日☎ 午前8時15分～
申込資格 掲載時に市内在住の4歳未満の子ども
申込先 情報交流課 ☎③0040

子育て世代に役立つ情報発信中！
フェイスブック Instagram

申込先・問い合わせ 社会教育課図書係 元木香代 ☎③7007 ④③7008
✉tosyo@city.makinohara.shizuoka.jp

第2回「いこっと おとなの学び講座」受付開始
「少額からできる遺贈寄付～思いを形に」

私たちが今豊かな暮らしを送っているのは、たくさんの人たちからの贈り物のおかげです。その社会への感謝と、次世代への願いを自由に表現できるのが「遺贈寄付」です。この講座を通じて、誰もができる社会貢献を学んでみませんか。



講師の三浦美樹さん

日時 5月29日☎ 午前10時30分～正午
場所 ミルキーウェイクスクエア オープンスペース
定員 30人程度（参加無料）
対象 どなたでも（ご夫婦、ご家族、ご友人とご一緒も歓迎）
テーマ 「少額からできる遺贈寄付～思いを形に」
講師 三浦美樹さん（牧之原市出身/東京司法書士会所属/一般社団法人日本承継寄付協会 代表理事）
申込方法 図書交流館いこっと・榛原図書館の受付カウンター、電話、FAX、メールで申し込んでください。



こどもの日お楽しみイベント（5月3日☎～5日☎）

参加無料、どなたでも自由に参加できます。材料がなくなり次第終了します。

図書交流館「こいのぼり・かぶつを作ろう！」

ミルキーウェイクスクエアの芝スペース横に、期間限定で工作コーナーを設置します。



榛原図書館「ほくとわたしのこいのぼりを作ろう！」

こいのぼりの工作用紙を配布します。ご自宅でお楽しみください。作品を榛原図書館にお持ちいただければ、館内に掲示します。



新刊紹介



いわしバターを自分で

平松洋子 著
下田昌克 イラスト
文藝春秋 刊
榛原図書館所蔵

コロナが変えてしまった世の中でも、人の信頼、味を守る工夫をみつめ、考えながら進む人は強い。食べる現場はここにある！おいしいレシピ満載！

*他にもたくさんの新着本があります。詳しくはホームページの「あたらしく入った本」を確認してください。



海を越えたジャパン・ティー
緑茶の日米交易史と茶商人たち

ロバート・ヘリヤー 著
村山美雪 訳
原書房 刊
図書交流館所蔵

幕末、アメリカでは紅茶よりも日本の緑茶が飲まれていた！アメリカを席卷した「ジャパン・ティー」、そして両国をつないだ茶商人とは？当時の茶貿易商の末裔である著者が、日米双方の視点から知られざる茶交易史をひもとく。

ひまわり号巡回日程 5月

巡回コースの詳細は、図書館ホームページをご覧ください。

[1コース] 5月11日☎ [2コース] 5月12日☎ [3コース] 5月17日☎ [4コース] 5月18日☎
[5コース] 5月24日☎ [6コース] 5月25日☎ [7コース] 5月31日☎ [8コース] 6月1日☎

*1コース・2コースは曜日の変更がありますのでご注意ください。



図書館 HP